

Unit 1 A Trip to Singapore (～夏休みの旅行計画を立てよう～)

令和3年6月22日(火) 第2学年 16名

1 単元目標と単元について

〈単元目標〉

既習事項を活用して休暇や週末の予定について、たずねたり伝えたりすることができる。

〈単元について〉

本単元では、未来表現 (be going to や will) ,SVOO, SVOC などの言語材料が扱われており、予定や計画についての発表や、やり取りを展開することができる。また、生徒たちに海外旅行をすることの楽しさを疑似体験させ、海外の文化や言語について考えるきっかけとさせたい。

小学校英語との関連：We Can2 Unit4 (We can~/ We can enjoy ~ing)・Unit6.8.9 (I want to～)

〈本単元で育成しようとする資質・能力〉

思考力・表現力

〈単元を貫く問い〉 ○What can we experience on overseas trips?

2 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	be going to や will を用いた文, SVOO,SVOC の文の形・意味・用法を理解することができる。予定や計画, 意志や予測などについて, 簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。	お互いの夏休みの旅行計画を紹介し合うために, 自分が立てた予定について, 簡単な語句や文を用いて伝えたり, 相手からの質問に答えたりしている。 《思考スキル》 順序立てる	お互いの夏休みの旅行計画を紹介し合うために, 自分が立てた予定について, 簡単な語句や文を用いて伝えたり, 相手からの質問に答えようとしている。

3 本時の目標 【本時 14/14】

お互いの夏休みの旅行計画を紹介し合うために、目的に合わせて立てた予定について簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。

4 生徒の実態

本学級の生徒は、「会話中相手からの質問に即興で答えるのが苦手」が 67%、「頭の中で日本語から英語に変換して話そうとしている」が 87%であった。これらの結果から英語で会話をしたり、情報を伝えたりするときには日本語から英語へ変換するのではなく、既習文型の中から使える表現を見つけさせたり、会話の流れからどのようなことを質問されるか予測させることで即興的にやり取りする力をつけていきたい。

5 本時の展開

	学習活動 ◎発問 ●中心発問 ・予想される生徒の反応	○留意点 ※個への手立て・支援 評価
課題設定	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">習得確認</div> 1 課題を設定する。 ◎8月12日～15日に計画している3泊4日のシンガポール旅行ではどんなことを体験したいのか。	○旅行目的を決めるための情報収集ができていくか。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">課題設定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 本時の目標：目的を明確にして旅行計画を立て、紹介したり質問に答えたりできる。 </div> ●目的を明確にして訪れたい観光地で何を体験したいかをもとに訪問順を考え、お互いに紹介したり質問に答えたりしよう。	

学び合い	<p>個人思考</p> <p>2 シンキングツールを使い、目的に合った旅行計画を立てる。 ● 3泊4日の旅行計画についてのやり取りするためにはどんなことを整理しておけばよいか。また、どのシンキングツールを使えばよいか。 ◎ 「(シンキングツール)」に各自で記入しよう。</p> <p>使用すると予想されるシンキングツール ・【ステップチャート】 / 【マトリクス】 / 【フィッシュボーン図】 日付、どこを訪れるか、そこで何をするか、その場所の説明 移動手段や時間など</p>	<p>○各自で使い易いシンキングツールを選ばせる。 ○やり取りの中で何を質問されるか予想して、必要なことを整理させる。 ※必要に応じてクロームブックを使わせる。 ※机間指導</p> <p>評価 ツールを選び、必要なことが順序だてて整理されている。 「思考力」(シンキングツールの記述)</p>
	<p>集団思考</p> <p>3 3人グループになり、自分の予定表を紹介し合う。 ◎相手からの質問に答えながら予定を伝えよう。</p> <p>A: I'm going to visit Singapore from August 12 to August 15. B: What are you going to do during the trip? A: On August 12, I'm going to visit Night Safari. It opens only at night. B: Really? Tell me more. A: There are no fences or cages. B: Wow! How about on August 13? A: I'm going to visit Gardens by the Bay. It's a new kind of botanical garden. B: What can you do there? A: We can see Supertree Grove. It's a symbol of the garden. B: That's nice. What are you going to do then? A: On the last day, I'm going to visit Orchard Road. B: Are you going to do some shopping? A: Yes. I'm going to ...</p>	<p>○今までに習った文型を使ったり、言い換えをしたりすることでやり取りをするようにアドバイスする。 ○役割 A にはクロームブックで画像を見せながら紹介させる。 ○役割 B には会話の流れに合う相づちや、3種類以上の質問をさせる。 ○役割 C には役割 B の質問や相づち、やり取りの中で、困っていることをメモしながら会話を聞かせる。</p>
	<p>紹介するときには、be going to や SVOO など Unit 1 で習った文型が正しく使っているかを、質問に答える時には文法的には多少の間違があっても伝えたいことを即興的に伝えようとしているかを評価する。</p>	<p>評価 既習の表現を使って予定を伝えたり、質問に答えたりしている。 「表現力」(対話の内容)</p>
<p>全体思考</p> <p>4 各グループの役割 C から、質問や相づち、表現に困っていたことなどを発表させ、全体で共有したり改善案を考えたりする。</p> <p>本時のまとめ</p> <p>5 何ペアか発表させる。</p>	<p>○役割をローテーションする毎に全体思考をさせる。 ○クロームブックで画像を見せながらやり取りを聞かせる。</p>	
振り返り	<p>振り返り</p> <p>6 本時の学習を振り返りシートの PMI コーナーに記入させる。 ◎目的を明確にして旅行計画を立て、どんなことがうまくできたか、できなかったか。 7 ペアで会話したことをワークシートに書いて次回提出させる。</p>	<p>○会話中うまく表現できなかったことについても再度考えさせる。</p>